

大阪市立自然史博物館 アインシュタイン展へご来館されるお客さまへのご協力をお願い

博物館としても新型コロナウイルス感染防止の取り組みを実施しておりますが、来館される皆様にもご理解とご協力をお願いいたたくご案内いたします。

◆博物館では、館内の滞留人数の上限を決めています

上限を超える場合は一時的な入場制限や整理券の発行を行う場合があります。また、検温に伴い入館時に少しお待ちいただく場合があります。

◆発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある方は、ご来館をお控えください

入館時には、館内に設置したサーモグラフィー等により検温を実施しております。発熱の症状がある方は入館をお断りします。

◆マスクの着用、咳エチケット、手洗い、手指消毒の徹底にご協力ください

お持ちでないお客様の入館はご遠慮いただいております。

※乳幼児や心身の都合でマスクの着用が難しい方については、マスク着用は必須ではありません。

◆感染防止と緊急連絡のため、大阪コロナウイルス追跡システムへの登録にご協力ください

※大阪コロナウイルス追跡システムについては、大阪府ホームページへ

→こちら https://www.pref.osaka.lg.jp/smart_somu/osaka_covid19/index.html

※大阪府コロナウイルス追跡システムへの登録、もしくはお名前と連絡先を記入いただくシートにご記入の上、入館時に提出ください。

◆集団での観覧や会話はお控えください(他のお客様との間隔はできるだけ確保願います)

◆展示物及び展示ケース、使用を中止している機器等には、お手を触れないでください

◆その他館内では、係員の指示に従ってください

【大阪市立自然史博物館における感染防止への取組について】

- ・職員のマスク着用、出勤前の体温測定を徹底しています。
- ・密接防止の観点から、
観覧券購入等の際に十分な間隔をあけて整列をしていただくようにします。
館内の滞留者数に応じて入場の制限などをする場合があります。
- ・施設出入口、館内トイレにアルコール消毒液を設置しています。
- ・案内カウンターに飛沫防止用の透明ビニールカーテン(またはシールド)を設置しています。
- ・多くのお客様が触れられる箇所は、適宜アルコール消毒を行います。
- ・トイレのハンドドライヤーは使用を禁止しております。
- ・空調設備等を利用して、換気強化を行っています。

ご協力の程、何卒宜しくお願い致します。